



個人投資家向け説明会

2025年7月

東証スタンダード、名証メイン(5271)

- 01- 会社概要
- 02- 市場環境
- 03- 特長・強み
- 04- 中期経営計画
- 05- 今期の見通しと株主還元



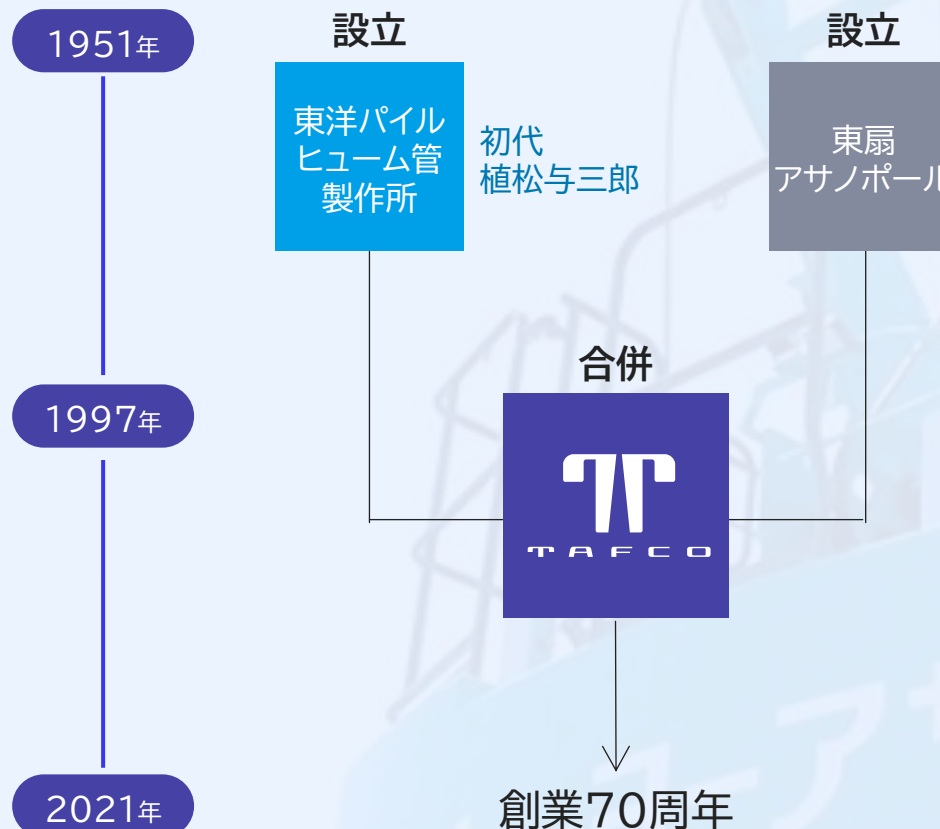
会社概要

01

会社概要

商号	株式会社トーヨーアサノ
本社	静岡県沼津市原815-1
設立	1951年(昭和26年)12月
代表者	代表取締役社長 植松 泰右
資本金	1億円
従業員数	190名(連結・2025年2月28日現在)
株式公開	東証スタンダード(1962年9月上場) 名証メイン(2024年2月上場)
証券コード	5271

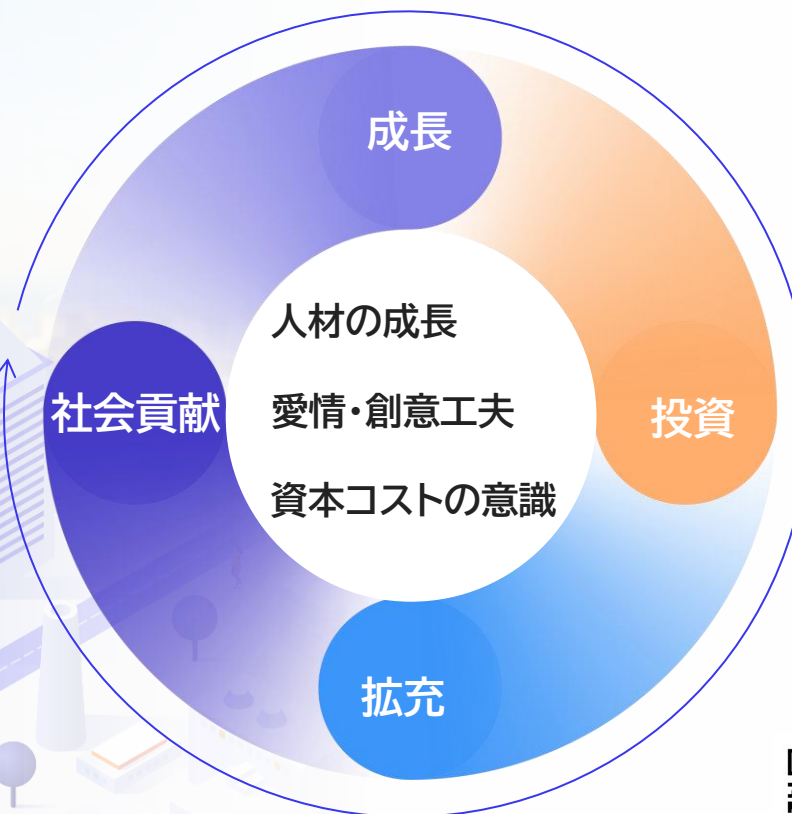
沿革



経営理念



社是



経営理念、社是の詳細については、HPをご覧ください。



連結売上高および事業構成

コンクリートセグメント事業
※2023年3月に事業譲渡

不動産賃貸業 **1.3%**

2025年2月期
144億円

基礎事業 **98.7%**
(コンクリートパイル事業)



コンクリートパイル事業に経営資源を集中

主要な事業拠点

基礎事業(東京工場)



不動産賃貸事業(カインズ沼津店)



市場環境

02

— コンクリートパイプ市場

コンクリートパイプ市場は、建設市場、基礎市場に属する位置関係

コンクリートパイプの市場規模

建設市場

基礎市場規模
約**1兆円**

- 現場造成くい
- 鋼管くい
- 小径鋼管くい
- 地盤改良 など

コンクリートパイプ
約**2,000億円**

— コンクリートパイル事業の特徴

くいの製造(メーカー) × くいの施工(サブコン)

コンクリートパイル



施工現場



建設市場の動向

供給制約の影響により、民間建築・非居住系の着工床面積は、前年に続き減少傾向
一方、名目ベースの建設投資額は底堅く推移

供給制約の要因



原材料の高騰

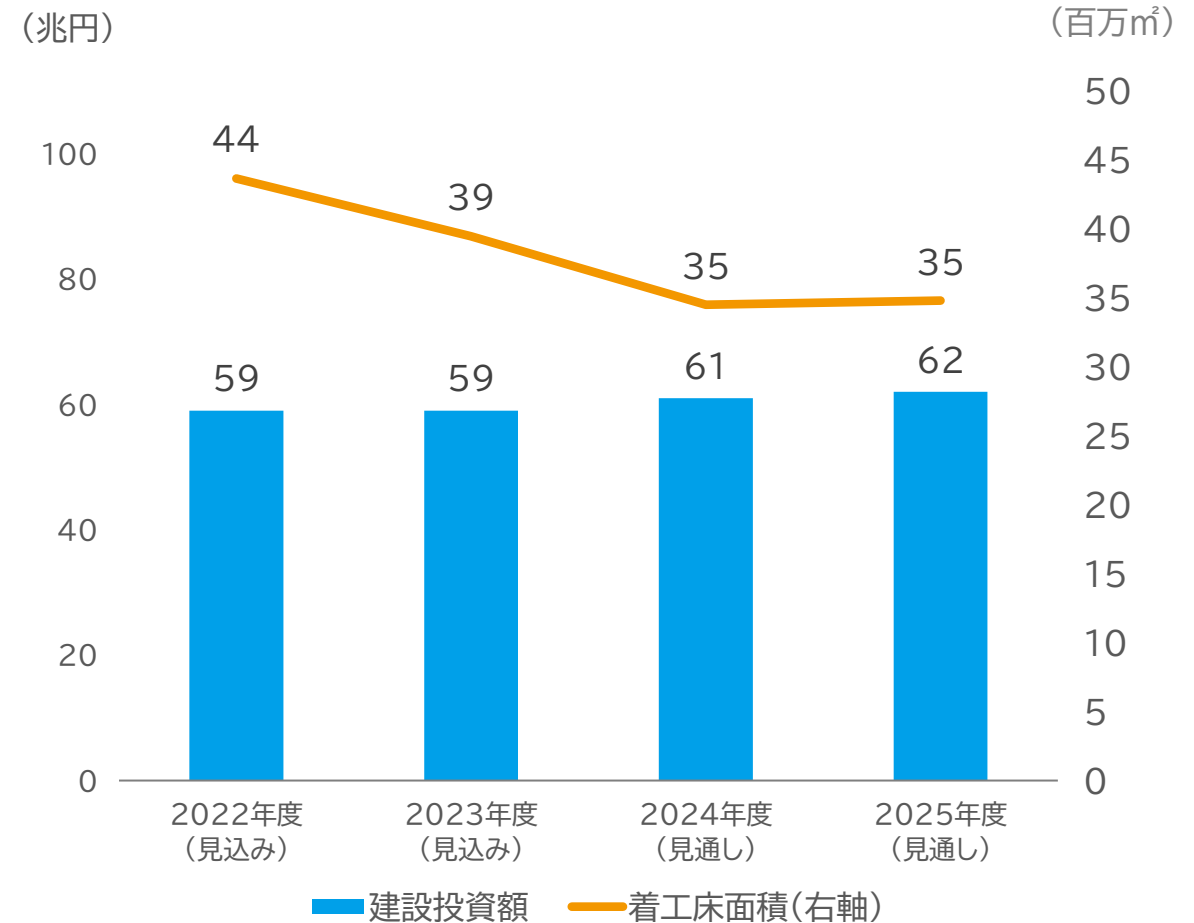


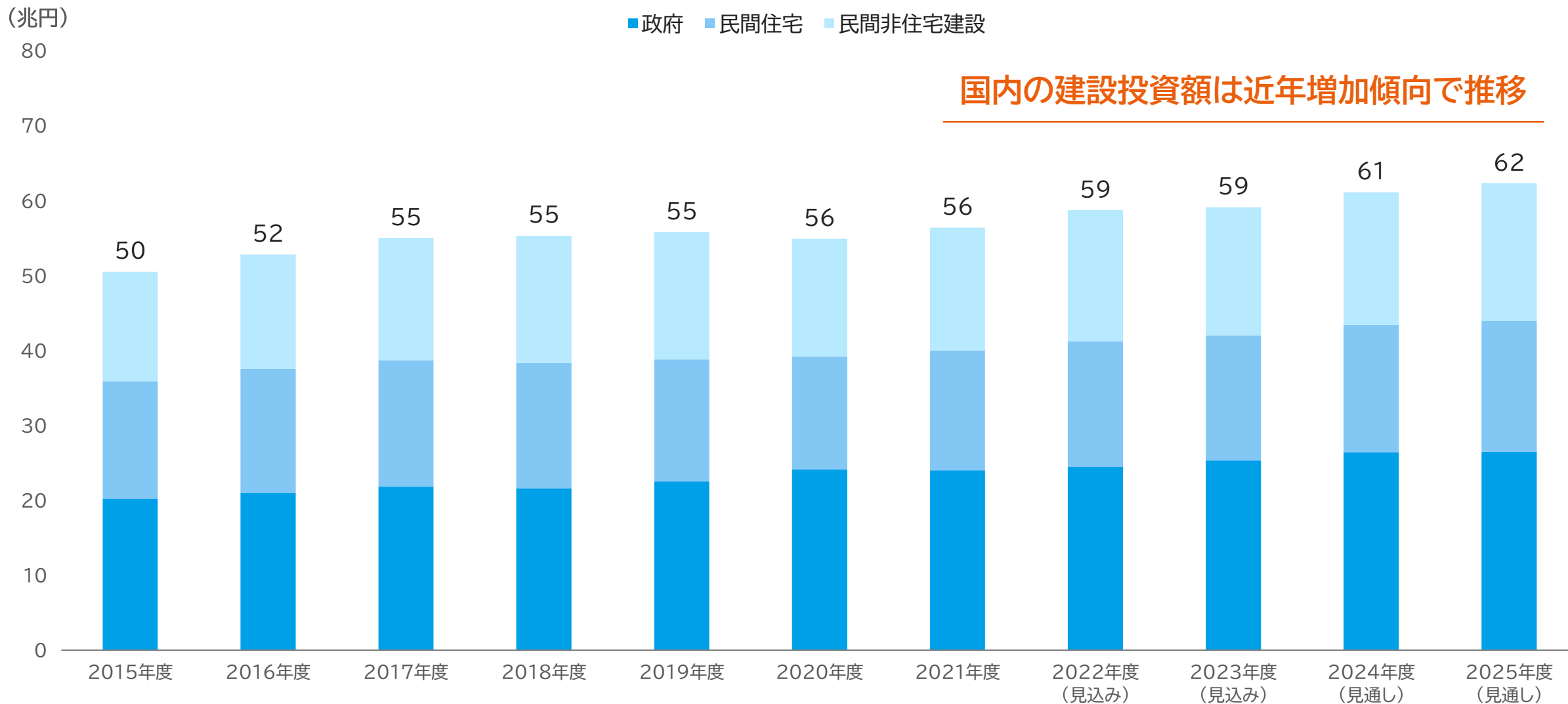
人手不足



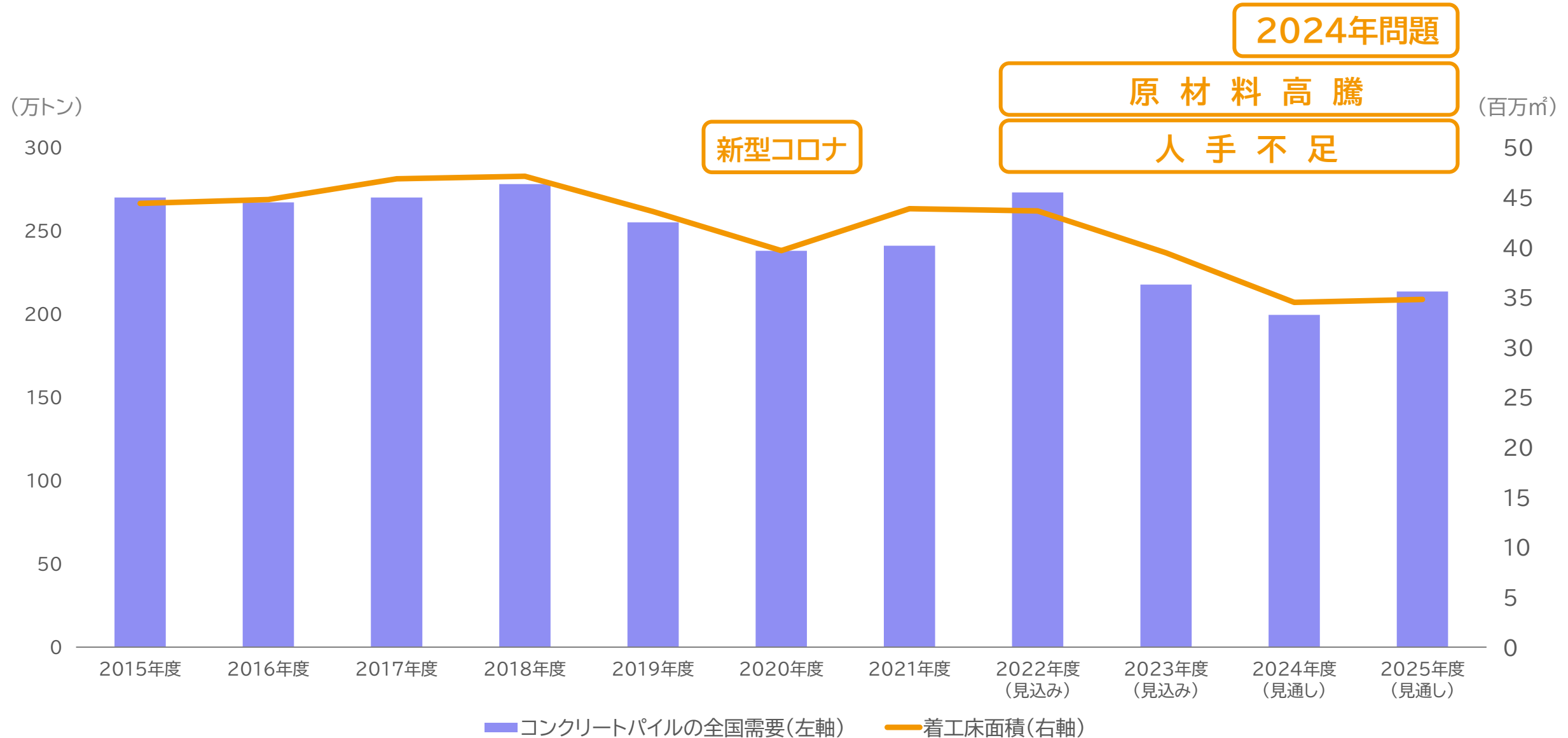
長時間労働規制
(2024年問題)

建設投資額と着工床面積(民間建築、非居住計)





— コンクリートパイルの全国需要と着工床面積(民間建築、非居住計)



出所:一般社団法人建設経済研究所『建設投資モデルによる建設投資の見通し』

出所:一般社団法人 コンクリートパイル・ポール協会

特長・強み

03

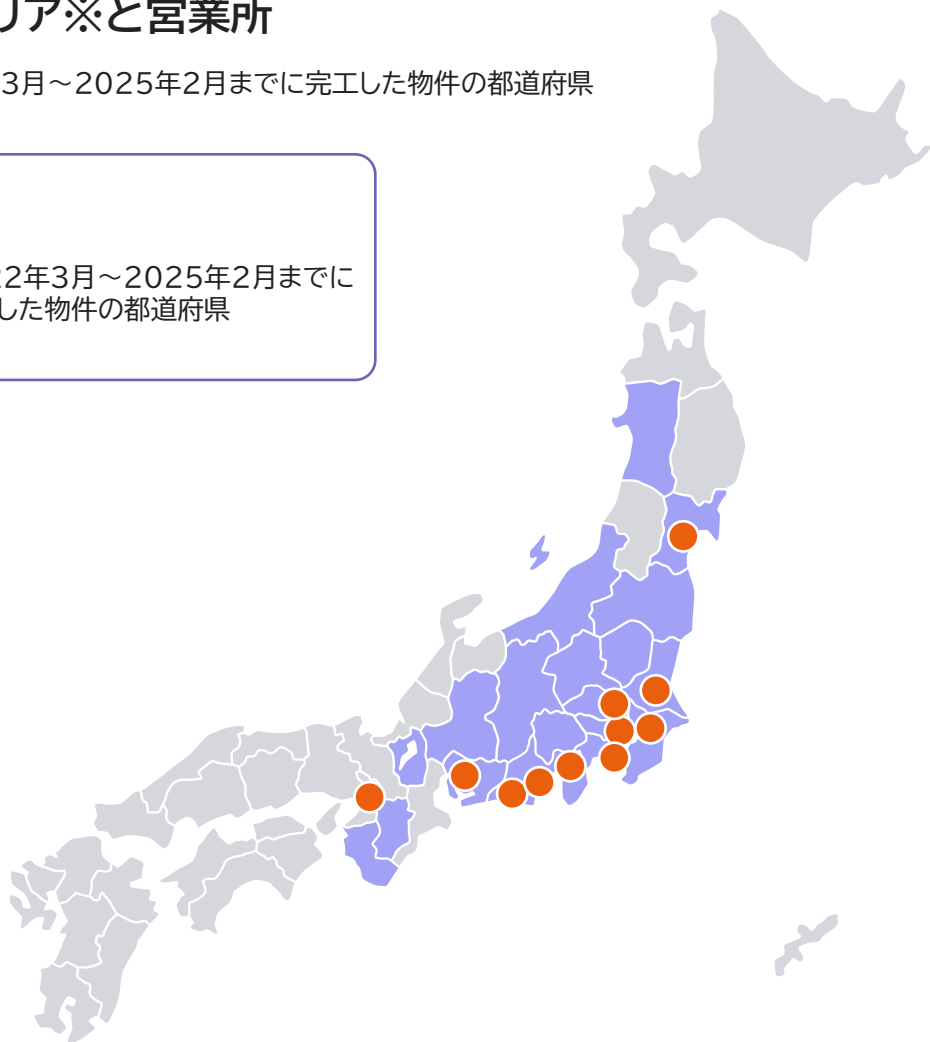
ポジショニング

営業エリア※と営業所

※2022年3月～2025年2月までに完工した物件の都道府県

● 営業所

■ 2022年3月～2025年2月までに
完工した物件の都道府県



コンクリートパイル
全国シェア

5位



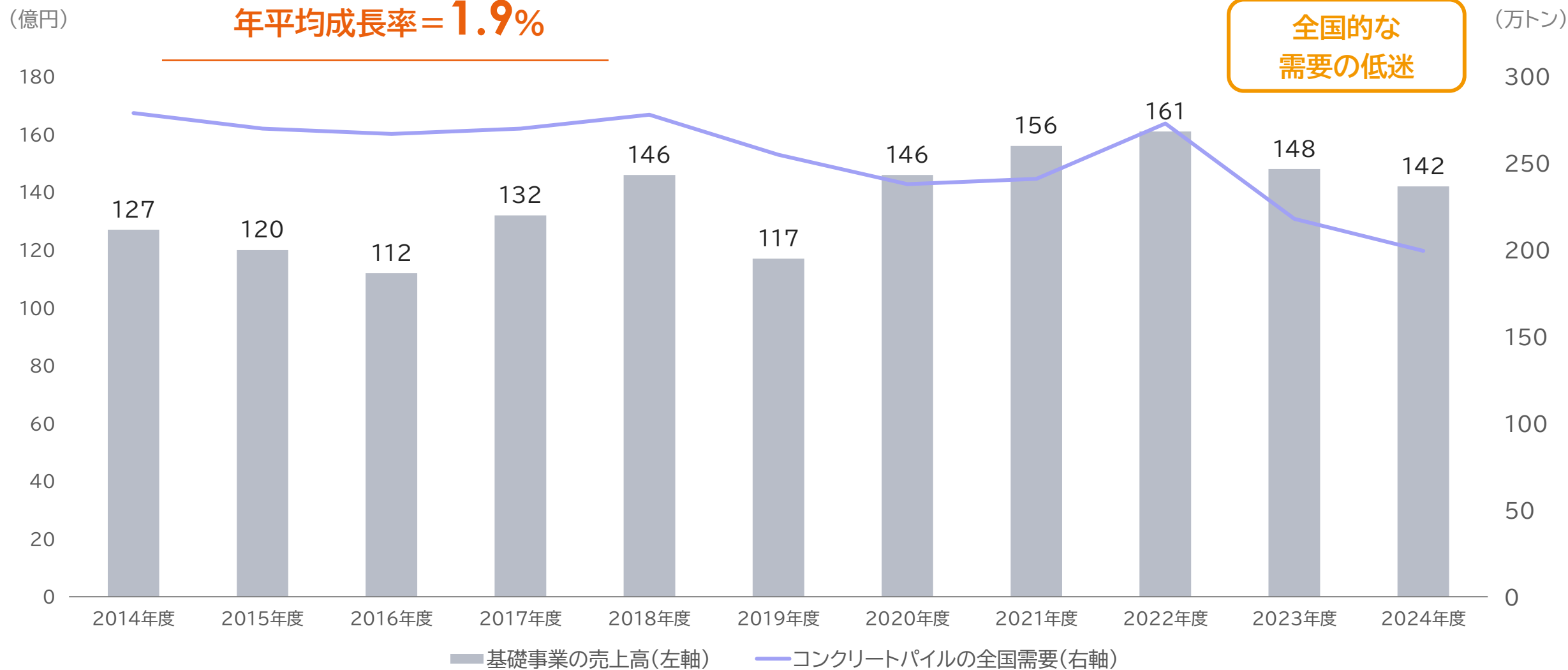
シェア

6.1%

出所：一般社団法人 コンクリートパイル・ポール協会

当社基礎事業の売上は増加基調

年平均成長率 = 1.9%



バリューチェーン

バリューチェーンすべての領域において、高い水準の顧客満足を提供(バランスの良さ) → 事業競争力の源泉



中期経営計画

04

TAFCO・Reform&Advance計画(第8次中期経営計画: FY2025~FY2027)

収益の改善と事業の拡大を課題とし、TAFCO・Reform&Advance計画を策定
さらなる事業成長の継続に取り組む



Reform戦略

収益改善策の徹底的な積み重ねにより、2024年2月期、2025年2月期の基礎事業セグメント利益は順調に回復
今年度もReform戦略を継続していき、2024年問題に対する改善策をパッケージで実行

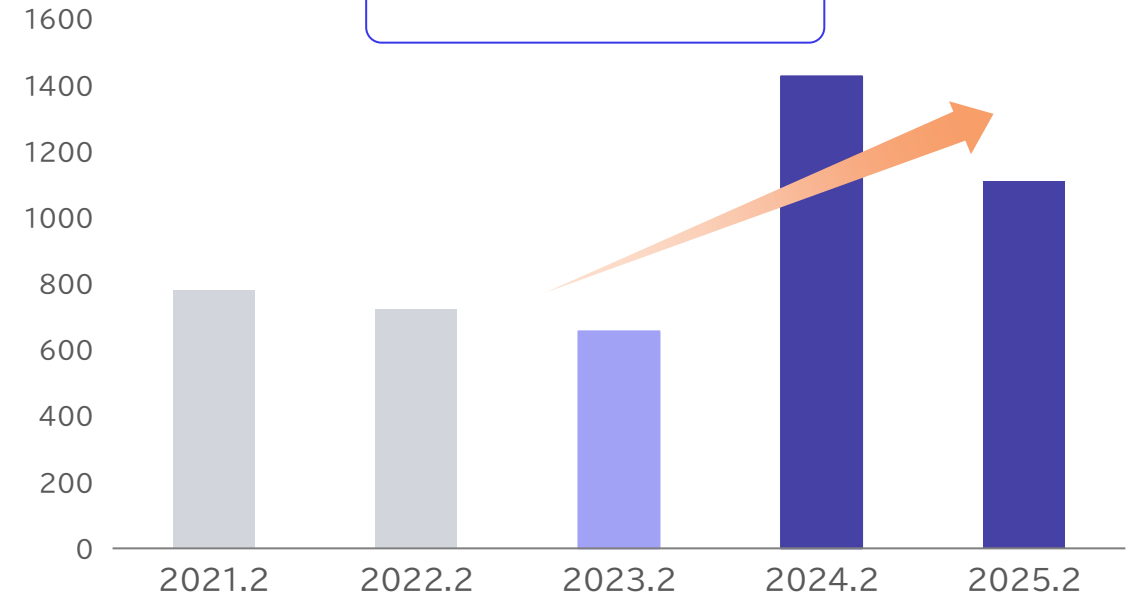
収益改善のための施策パッケージ

収益改善策の徹底的な積み重ね



収益力の回復

(百万円)



第6次中期経営計画

第7次中期経営計画

TAFCO・RR計画 →

Advance戦略1

「技術開発」、「人的資本」、「事業基盤の強化」の3つに注力
中長期的な事業競争力強化のため、優先順位をつけた戦略的な投資を実行中

技術開発への投資

新工法



当社主力工法である
「Hyperストレート工法」
をフルモデルチェンジし、
2024年より市場投入

新製品



超高強度(123N)パイル
「RANKパイル」
の性能認定を今期取得し、
市場競争力を強化

基幹システムの全面刷新

業務効率の向上



- トレーサビリティ確保で正確性・安全性が向上
- データ連携で属人化を解消

経営情報の可視化



- 戦略的判断を支える管理会計の高度化
- 迅速なコストコントロールを実現

セキュリティ強化



- EOL(サポート終了)OSからの脱却
- 不正アクセス・情報漏洩リスクを低減

脱炭素をコンセプトに、環境への取り組みを経営の重要テーマと位置づけ、第三者認証の取得や外部機関からの高評価を通じて、その実効性と信頼性を証明

環境への投資

「ZEB」



脱炭素をコンセプトに、BELSにおいてもっとも基準の厳しいフル「ZEB」認証を取得

「Green1(F)」



「グリーンローン・フレームワーク」最上位の「Green1(F)」を取得

コージェネ大賞2023 優秀賞受賞



「スマートエネルギー事業」が「コージェネ大賞2023 優秀賞」受賞

東京都西多摩郡瑞穂町と埼玉県入間市にまたがる複数事業者へのスマートエネルギー事業
～瑞穂町地域スマートエネルギーの導入事例～

東京都瑞穂町、埼玉県入間市 | 瑞穂町地域スマートエネルギー株式会社

1 概要

瑞穂町地域スマートエネルギー株式会社は、東京都西多摩郡瑞穂町と埼玉県入間市にまたがる地域で、CDエナジーデザイン、入間ガス、入間エス・エー・エーの3社が設立した特定目的会社で、本事業の供給設備の建設・運用・メンテナンス・燃料調達・エネルギー使用の管理を一括で行っている。



システム概要	ガスエンジン
発電機の種類	9,780kW1台
燃料利用効率(台数)	ブレイクシステム
燃料	都市ガス
発電機の有無	有り
運用開始	2021年4月
延床面積	530.1㎡
一次エネルギー削減率*	19.6%

2 導入経緯

省エネ・CO削減を目的とする本事業の事業性を高めるため、東京都のスマートエネルギーエリア形成推進事業の補助金申請を行う計画とした。東京都内の事業者へのコージェネや燃料供給インフラの設置に対して、エネルギー・マネジメントを実施することを条件に経費の一部を補助する補助金であり、本事業の目的に合致した案件である。2019年3月に補助金採択が決定し、2019年7月には瑞穂町地域スマートエネルギー組合の設立と瑞穂町地域スマートエネルギー株式会社の設立を行った。

現地工事は2020年5月からスタートした。2020年11月にはガスエンジンの搬入を行い、2021年4月に電力供給および熱供給のラック一部を開始している。2021年10月には完成工事を完了し、残りの熱供給を開始するにあたり、燃料供給設備の設置が必要であった。詳細設計と進捗管理申請のうえに熱供給設備を完成し、2022年4月に運用開始している。



3 特長

- スマートエネルギー事業の体制
- 出資者のうちCDエナジー・入間ガス・入間エス・エー・エーの3社が、事業の運営に専念し、事業の発展に専念している。
- 近年創設された「経済省エネルギー無償化」を契機として、事業者の負担を軽減し、事業の発展に専念している。
- コージェネの系統連系は、近隣電力会社の系統に接続し、系統連系を確保している。
- 熱供給は2事業所に供給する。熱供給を利用する事業者は、熱供給を利用する事業者の負担を軽減し、事業の発展に専念している。
- 燃料供給は2事業所に供給する。燃料供給を利用する事業者は、燃料供給を利用する事業者の負担を軽減し、事業の発展に専念している。

災害時の対応と地域貢献

大規模災害などで供給網の停電に備え、コージェネ本体は24時間常時稼働し、コージェネをコージェネ補助に組み込み、コージェネ本体はブラックアウト状態、給油に支障がある場合に、緊急発電機等の発電機を稼働し、電力供給を確保している。

東京都西多摩郡瑞穂町地区における電力と蒸気の供給



新本社建設



誰もが働きたくなる環境を提供

HR戦略および人材採用



- 2026年より新たな人事制度を導入
- 「安心」「公正」「成長」を戦略の柱に



- 学生向けインターンを通年で実施
- 2025年はすでに5名の実施を予定



- 中途採用も堅調(過去2年実績:11名)
- 外国人材の採用も2年連続で実施

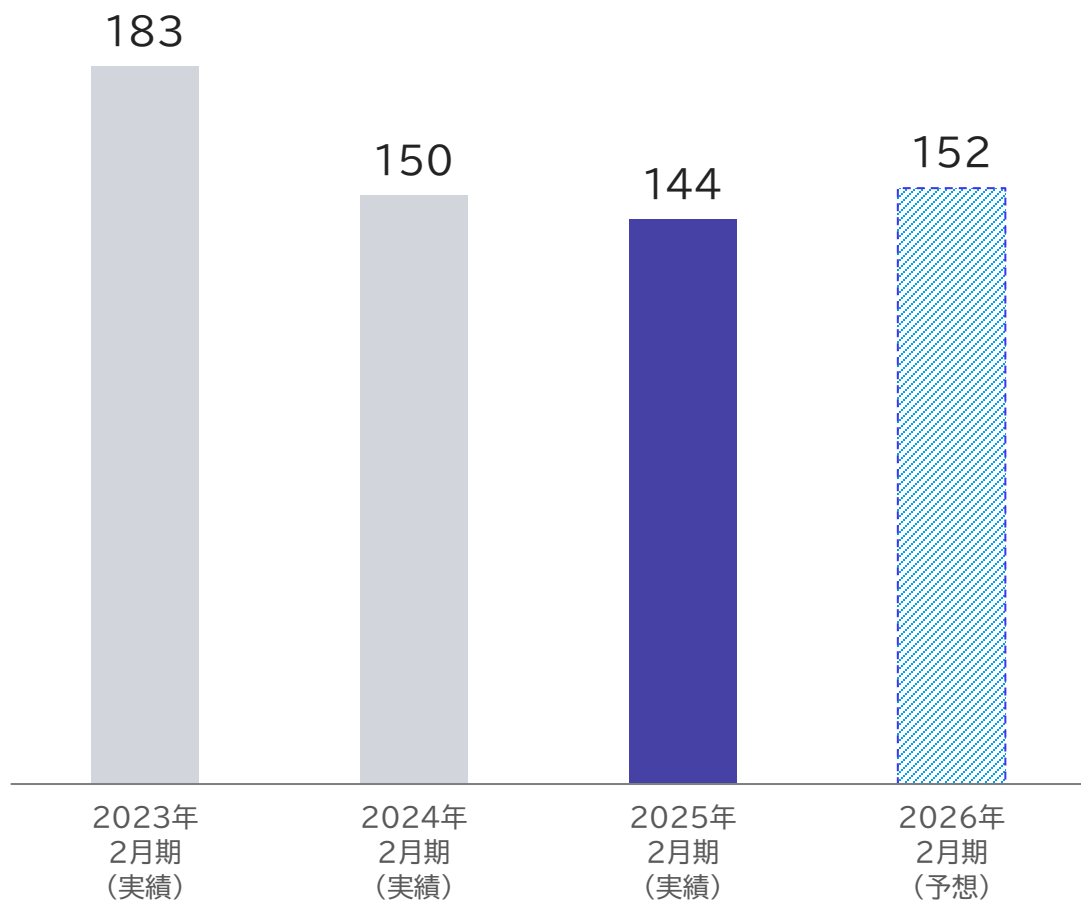
人手不足の傾向が続く業界内でも人材を確保
トーヨーアサノブランドをより魅力的なものへと成長

今期の見通しと株主還元

05

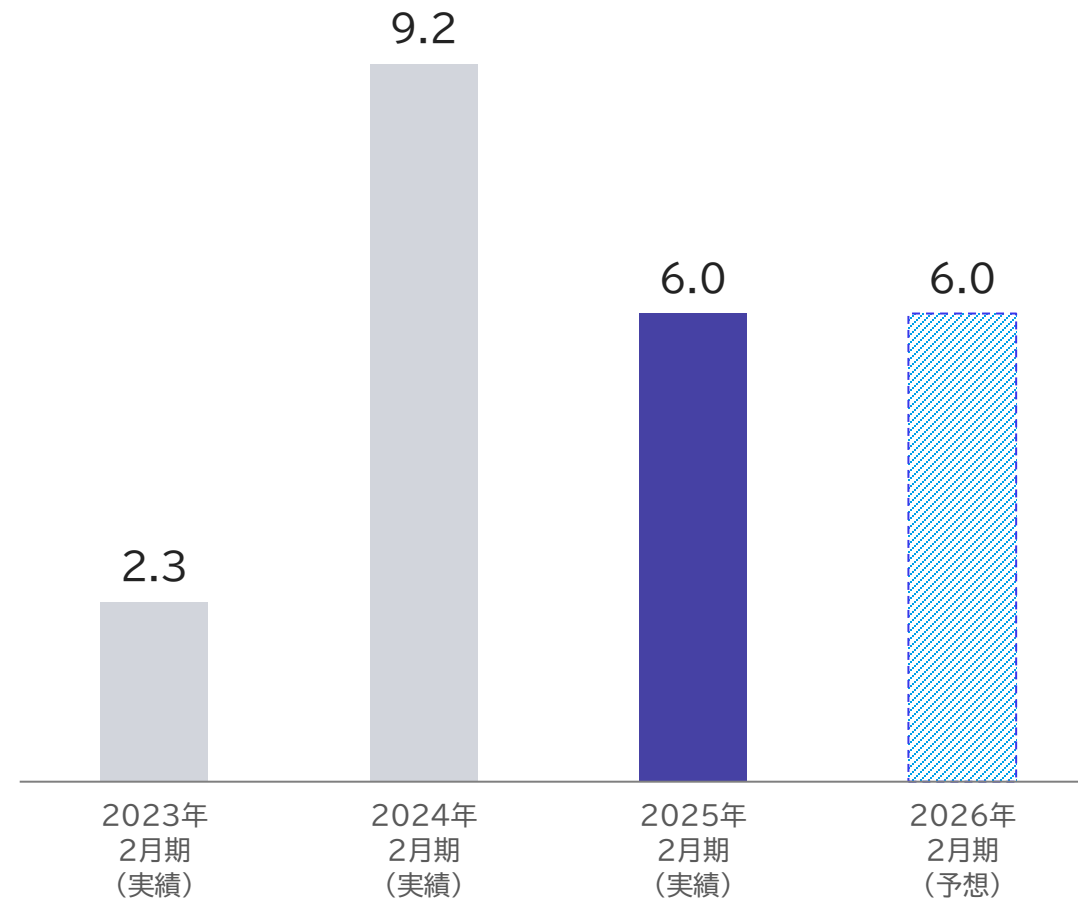
業績予想

売上高（億円）



※コンクリートセグメント事業を2023年3月に事業譲渡。
売上への影響は▲19億円

営業利益（億円）



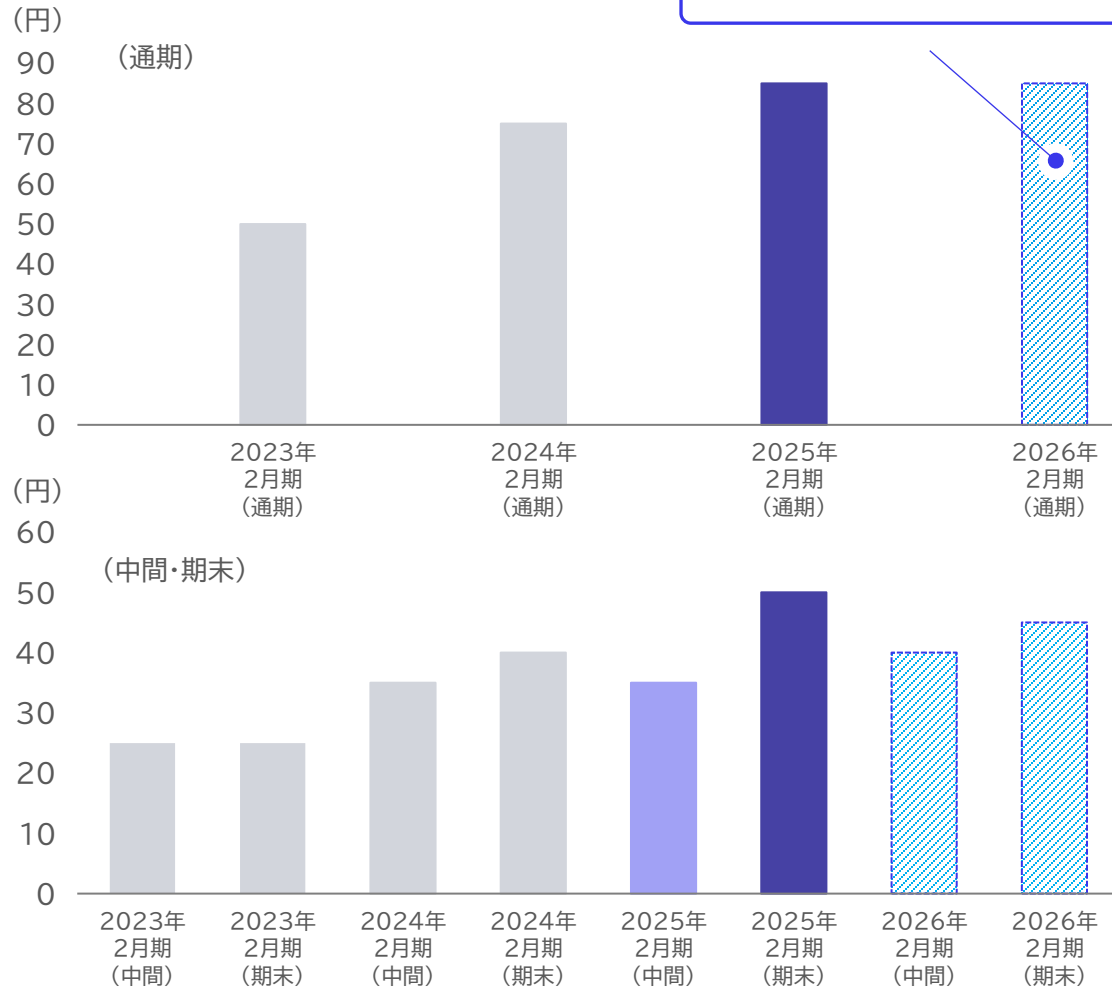
※コンクリートセグメント事業を2023年3月に事業譲渡。
営業利益への影響は▲0.4億円

株主還元1

安定的かつ継続的な配当を実施

2024年2月期は前期から20円増配、2025年2月期も10円増配し 年間配当85円へ

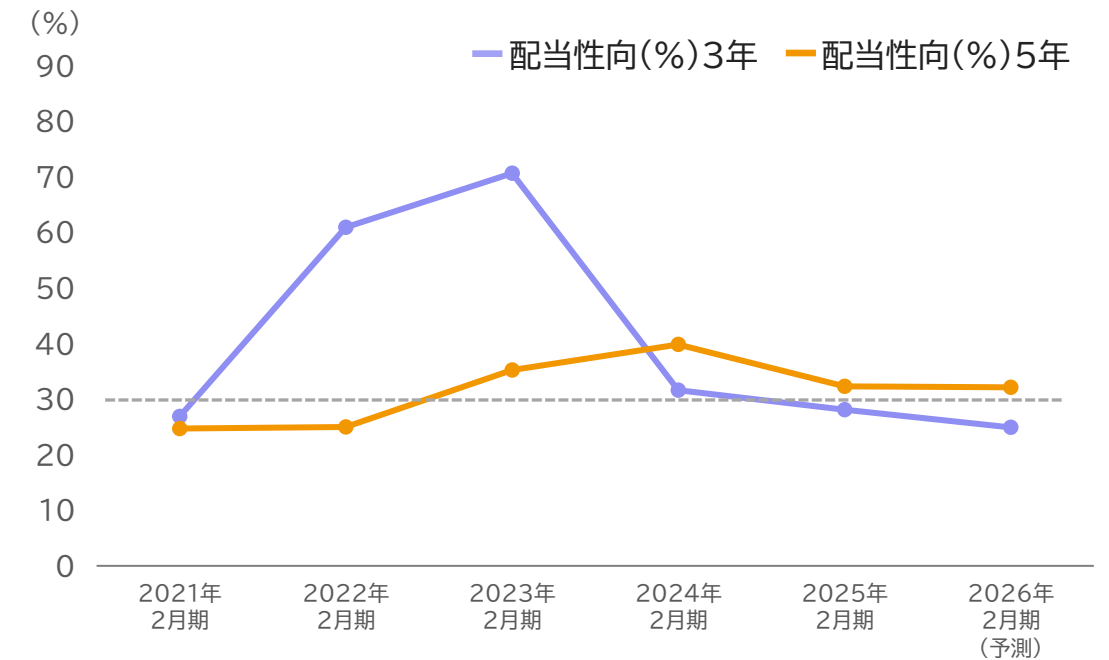
配当実績・予想



配当性向

業績の振れをならして見たときに、
長期的に30%以上となることを目標

配当性向の推移(3年、5年移動平均)



(注)2023年2月期の親会社株主に帰属する当期純利益がマイナスのため、利益額をゼロとして配当性向を計算しております。

株主還元2

2020年2月期より株主優待制度を導入

2023年11月には株主優待制度を拡充 地元沼津市の情報発信と地域社会への貢献として、魅力的な商品をお届け

株主優待制度

保有 株式数	300株～1,000株未満の株主様	5,000円相当の商品または体験を1つ贈呈
	1,000株以上の株主様	5,000円相当の商品または体験を2つ贈呈

独自性のある株主優待で沼津の魅力を発信

株主優待品

- 1 特上 こだわり 干物 詰め合わせ セット
- 2 金目鯛 しゃぶしゃぶ セット
- 3 うなぎの蒲焼 セット
- 4 焼肉 セット
- 5 ハム・ウインナー 豚肉 セット
- 6 味付け牛タン セット
- 7 西浦みかんジュース セット
- 8 リパブリュー 69IPA クラフトビール
- 9 ぬまづ茶 セット 煎茶(霧・峰・露)
- 10 いちご狩り体験
- 11 沼津ラクーンよしもと劇場 ペア招待券
- 12 寄付希望

商品に加え体験も
ラインナップに追加



昨年度は、
日本赤十字社を通じて、
「R7 大船渡市林野火災義援金」
へ寄付

ラインナップの更新



干物来たけど
なかなかの量
来年も頼もうかな



大好評につき、
一部商品を入れ替え



うなぎ
おいしかったです

株主の皆さまに
「優待品を選ぶ楽しさ」をご提供



本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。

さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。
